生産現場の課題、ロスを可視化する設備監視システム

Y's-SF Equip



新発売記念
キャンペーン
実施中！※

せっかく収集した設備のデータを活用しないのはもったいない！
”目的のない視える化”ではなく、しっかり活用してデータの価値を発揮させませんか？アイキューブデジタルの「Y's-SF Equip」は、データの可視化を通じて生産課題の発見を支援し、製造 DX を簡単に体感できる設備監視システムです

※ キャンペーン期間：2026 年 3 月末まで

製品特長

01 フロア内の設備を一元管理

様々なメーカーの PLC を網羅する I/F を搭載しているので、製造設備をこのシステム一台で管理することが可能になります

02 設備総合効率の監視

各設備の OEE（設備総合効率）を監視することで、フロア全体の稼働効率、生産効率を高めるのに最適なシステムです

03 課題発見に役立つ視える化画面

多様な視える化画面を準備しているので、誰でも簡単に設備の稼働状況の確認が可能になり、生産課題の可視化をサポートします

04 設備の動作を変更して課題を解決

YRM コントローラと連携することで、発見した課題に応じて各設備の動作を変更し、自律的に課題を解決することが可能です

システム機能群

データの収集
メーカー非依存でさまざまな設備のデータ収集が可能です

データの蓄積
取得したデータは一定期間、データベースに蓄積されます

データの視える化
生産課題の発見につながる項目を視える化します

ファイル入出力
CSV にて設備稼働データを入出力する機能を備えています

ユーザーカスタマイズ
画面に表示する情報をユーザー自身や SIer でカスタマイズ可能です

YRMコントローラ連携
連携機能を標準で備えているので、収集データのスムーズな連携が可能です

株式会社 アイキューブデジタル

導入効果

OEE※の視える化と設備の統合管理で、止まらない環境をつくる!

- 製造のボトルネックを素早く特定
- 工程異常の影響範囲を迅速把握
- 異常検知から対応までを効率化
- ダウンタイムを最小限に抑制
- データに基づく改善判断を支援
- 改善施策の効果を定量的に把握

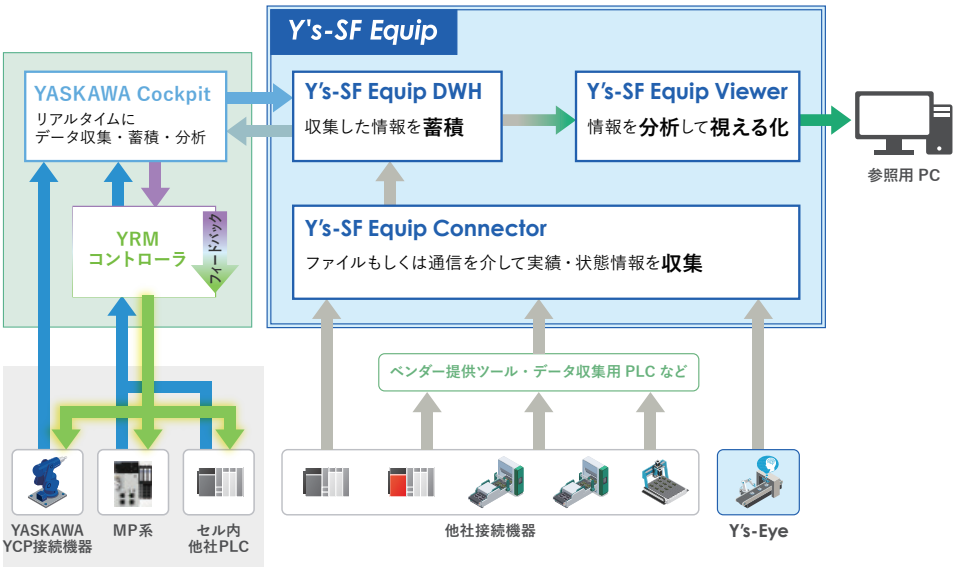


設備の状態や異常を多角的に捉え、ボトルネックの特定から対応・改善までを効率化。定量的な評価とデータに基づく判断により、ダウンタイムを最小限に抑え、現場の安定稼働と継続的な改善活動を支援します。

※OEE= 設備総合効率（時間稼働率 × 性能稼働率 × 良品率）

システム構成

生産現場の設備管理に特化したコンパクトで導入しやすいシステム設計になっています。
YRM コントローラおよび YASKAWA Cockpit と連携することで、Y's-SF Equip で発見した生産課題を自律的に解決することも可能となります。



YRMコントローラとは

YRM コントローラはデータを活用しながら複数の装置およびロボットを 1 台で最適に制御できるコントローラです。装置やロボットを同期制御しながら、同時にデータ収集を行い、セル全体の稼働状況をデータで把握・分析できます。解析結果を装置・ロボットへフィードバックすることで、生産品質や生産性の向上が可能です。



詳しくはホームページをご覧ください

YASKAWA
株式会社 アイキューブデジタル

CONTACT
https://www.i3-digital.com
sales-support@i3-digital.com

本　　社　〒802-0003
福岡県北九州市小倉北区米町 2-1-21
AP エルテージ米町ビル 2 階
TEL：093-522-5050

東京オフィス　〒105-6891
東京都港区海岸 1-16-1
ニューピア竹芝サウスタワー 8 階
TEL：03-6822-4750

● このカタログ記載の内容は 2025 年 12 月現在のものです。 ● 掲載されている会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。 ● 記載内容は予告なく変更することがあります。
25.12.i3D.H